

ネットワークカメラ

設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お客様へ
本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。
必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

△警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この設置説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

IP-ECLA

SNC-DF85N DynaView
SNC-DF80N SuperExwave™

© 2007 Sony Corporation Printed in China

お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど、人身事故につながることがあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

・安全のための注意事項を守る。
・故障したり破損したら使わずに、ソニーのサービス窓口に相談する。

警告表示の意味

この設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど、人身事故につながることがあります。

△注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。



△警告 下記の注意を守らないと、火災や感電、落下により死亡や大けがにつながることがあります。

指定された電源電圧で使用する

指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

設置は専門の工事業者に依頼する

設置については、必ずお買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご相談ください。

壁面や天井など高所への設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して大けがの原因となります。

また、1年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。

製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける

強度の不充分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

機器や部品の取り付けは正しく行う

機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。

設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

不安定な場所に設置しない

次のような場所に設置すると倒れたり落ちたりして、けがの原因になることがあります。

- ・ぐらついた台の上
- ・傾いたところ
- ・振動や衝撃のかかるところ

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

指定された電源コードや接続ケーブルを使う

設置説明書に記されている電源コードや接続ケーブルを使わないと、火災や感電の原因となることがあります。

設置や配線工事のときに屋内配線や屋内配管を傷つけないよう気をつける

特に壁に穴を開けたり、電源コードやケーブルを固定したりするときは充分に気をつけてください。屋内配線や屋内配管の傷は、火災や感電、漏電の原因となります。

電源コードやケーブルを窓やドアにはさみ込まない

コードやケーブルが傷つくと、ショートによる火災や感電の原因となります。

△注意

下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

分解や改造をしない

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
分解禁止 内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご依頼ください。

熱器具の近くには置かない

変形したり、故障したりするだけでなく、レンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際に置くときなどはご注意ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機の電源コードやDC電源コード、本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご相談ください。

電源コードや接続ケーブルを傷つけない

電源コードや接続ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。
・電源コードを加工したり、傷つけたりしない
・電源コードに重い物をのせたり、引っ張ったりしない
・電源コードを熱器具に近づけたり、加熱したりしない
・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

接続の際は電源を切る

電源コードや接続ケーブルを接続するときは、電源を切ってください。
感電や故障の原因となることがあります。

移動の際は電源コードや接続ケーブルを抜く

ケーブル類を接続したまま本機を移動させると、ケーブルに傷がついて火災や感電の原因となることがあります。

指示

- ・ネットワークカメラを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧、使用等される可能性があります。ネットワークカメラの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。
- ・ネットワークカメラへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のカメラによる認証作業は行われません。
- ・諸事情によるネットワークカメラに関連するサービスの停止、中断について、ソニーは一切の責任を負いません。
- ・必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- ・お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- ・本製品の使用によりデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

特長

本機は、1/3型CCD (SNC-DF85N)、SuperExwave™ CCD sensor 1/3型CCD (SNC-DF80N)を採用したネットワークカメラです。本機の特長は次のとおりです。

- ・高感度
- ・白黒／カラー切り替えのできるデイ／ナイト機能
- ・ホワイトバランスの自動追尾方式(ATW/ATW-PRO/Dual WB (SNC-DF85Nのみ))を搭載
- ・カメラ設置後に撮影方向(パン、チルト、画面の傾き)を手動調整可能
- ・オートアイリス付きパリフォーカルレンズ搭載(焦点距離f=2.8~10mm (3.6倍))
- ・高性能CCD／クリアドームカバーの採用により高感度を実現
- ・中央重点測光による逆光補正(SNC-DF80N)
- ・DynaViewによる広いダイナミックレンジ(128倍) (SNC-DF85N)
- ・AC 24V/DC 12V/PoE対応
- ・JPEG/MPEG4/H.264の3つの映像圧縮方式(ビデオコーデック)を採用
- ・シングルコードック、デュアルコードックの動作モードを選択可能
- ・1台のカメラ画像を20人までのユーザーが同時に閲覧可能
- ・カメラの高画質ライブ画像を最大毎秒30フレームでモニタリング可能
- ・日付／時刻を画像にスーパーインボーズすることが可能

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

指定された電源コードや接続ケーブルを使う

設置説明書に記されている電源コードや接続ケーブルを使わないと、火災や感電の原因となることがあります。

設置や配線工事のときに屋内配線や屋内配管を傷つけないよう気をつける

特に壁に穴を開けたり、電源コードやケーブルを固定したりするときは充分に気をつけてください。屋内配線や屋内配管の傷は、火災や感電、漏電の原因となります。

電源コードやケーブルを窓やドアにはさみ込まない

コードやケーブルが傷つくと、ショートによる火災や感電の原因となります。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

使用上のご注意

使用・保管場所について

非常に明るい被写体(照明や太陽など)を長時間にわたって撮影しないでください。また、次のような場所での使用および保管は避けてください。故障の原因となります。

- ・極端に暑いところや寒いところ(使用温度は-10°C~+50°C)
- ・暖房器具の近く
- ・強い磁気を発するものの近く
- ・強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- ・強い振動や衝撃のあるところ
- ・ほこりの多いところ
- ・蛍光灯や窓の反射の影響を受けるところ
- ・不安定な照明の下(フリッカー)を起こします。)

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因となります。

輸送について

輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

お手入れについて

- ・レンズの表面に付着したごみやほこりは、プロアーで払ってください。
- ・外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- ・アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることがあります。

カメラを屋外に取り付けるとき

カメラ本体とドームケースをしっかりと取り付けてください。

カメラ本体に雨などが入らないように、シーリング材(シリコンシーラントなど)での場所を密閉してください。

- ・カメラ取り付け用ネジ穴(4か所)
- ・接続口(本体ケースの側面と底面)

寒冷地での使用について (YT-HU75使用時)

環境によっては、ドームカバーに付着した雪や霜を解凍出来ない場合があります。

異常や不具合が起きたときは、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にお問い合わせください。

レーザービームについてのご注意

レーザービームはCCDに損傷を与えることがあります。レーザービームを使用した撮影環境では、CCD表面にレーザービームが照射されないよう充分注意してください。

CCD 特有の現象

撮影画面に出る下記の現象は、CCD(Charge Coupled Device)特有の現象で、故障ではありません。

白点

CCD撮像素子は非常に精密な技術で作られていますが、宇宙線などの影響により、まれに画面上に微小な白点が発生する場合があります。

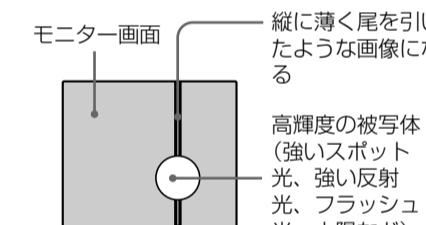
これはCCD撮像素子の原理に起因するもので故障ではありません。

また、下記の場合、白点が見えやすくなります。

- ・高温の環境で使用するとき
- ・ゲイン(感度)を上げたとき

スミア現象

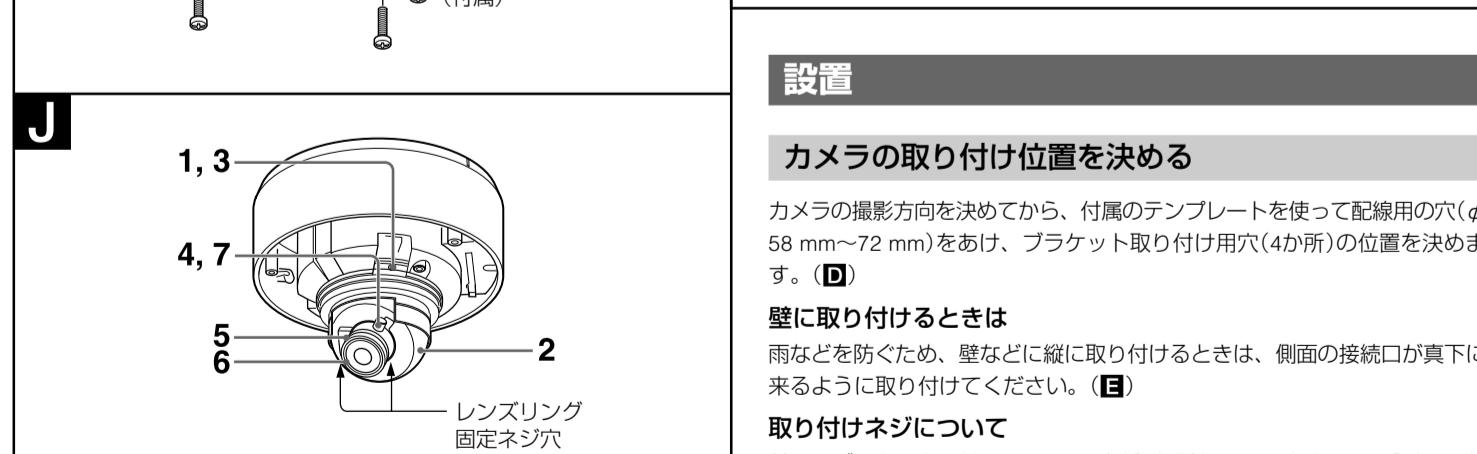
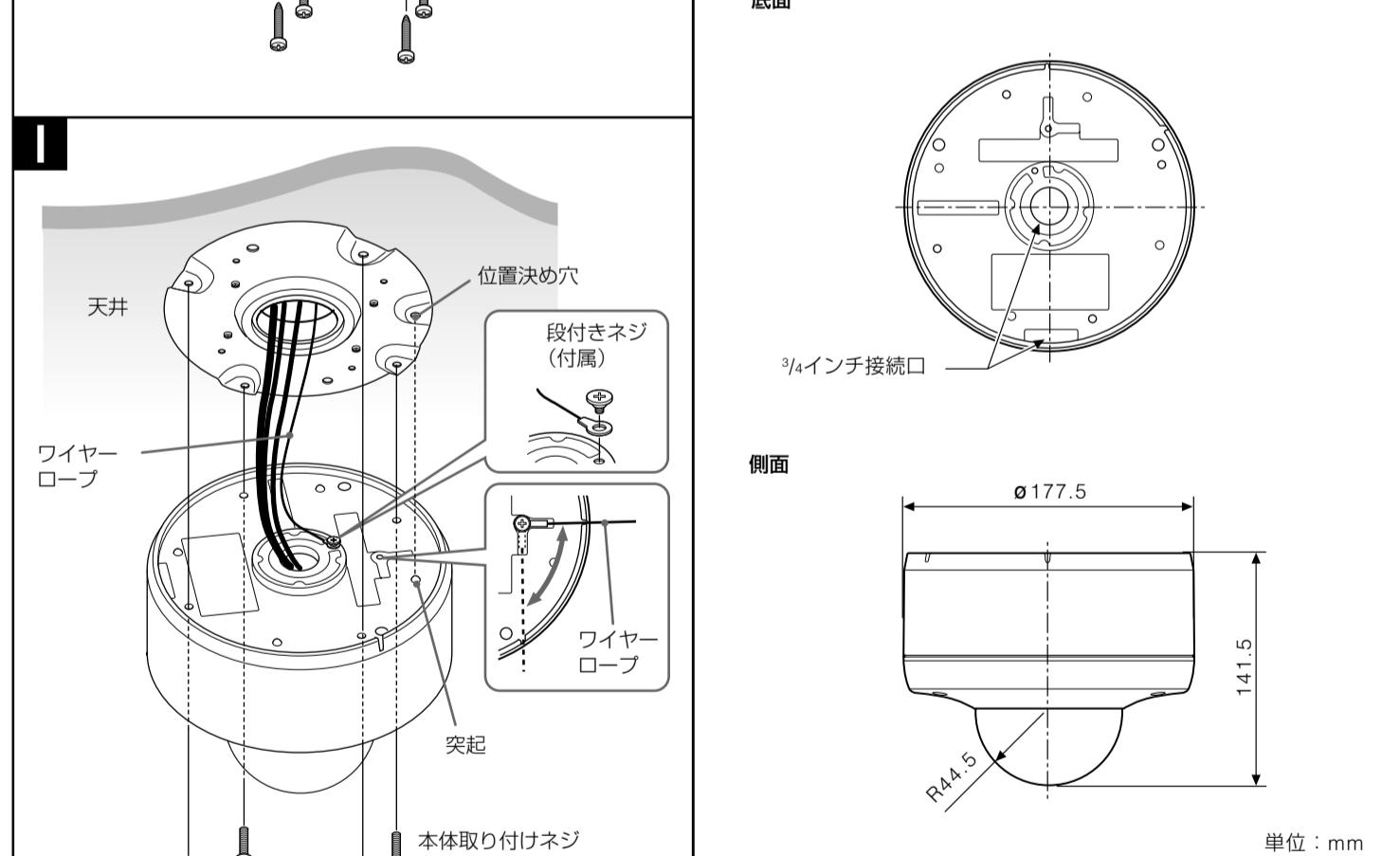
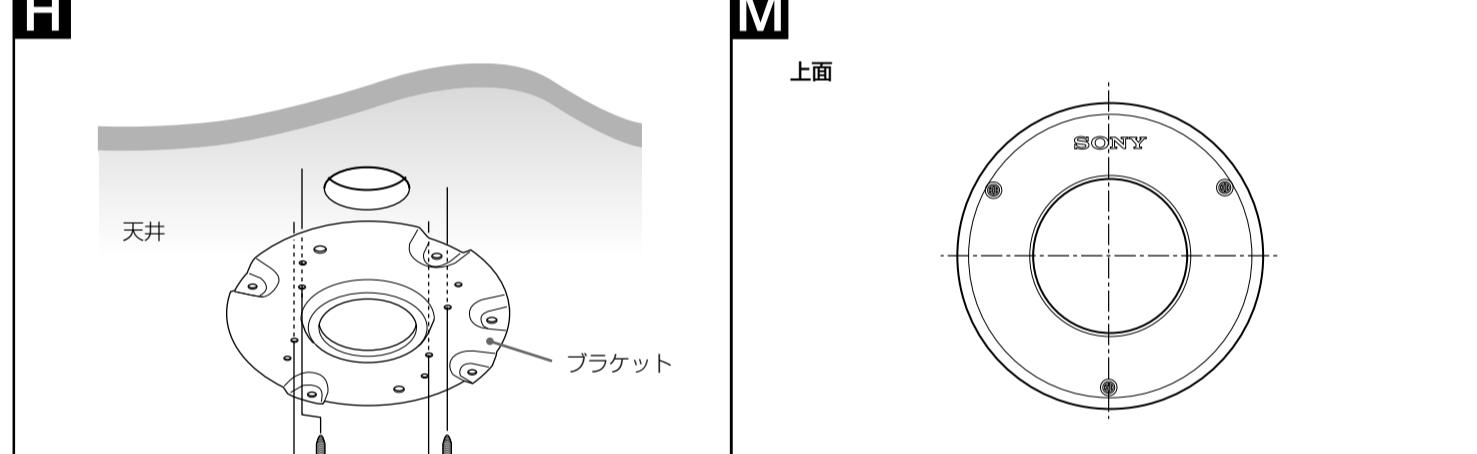
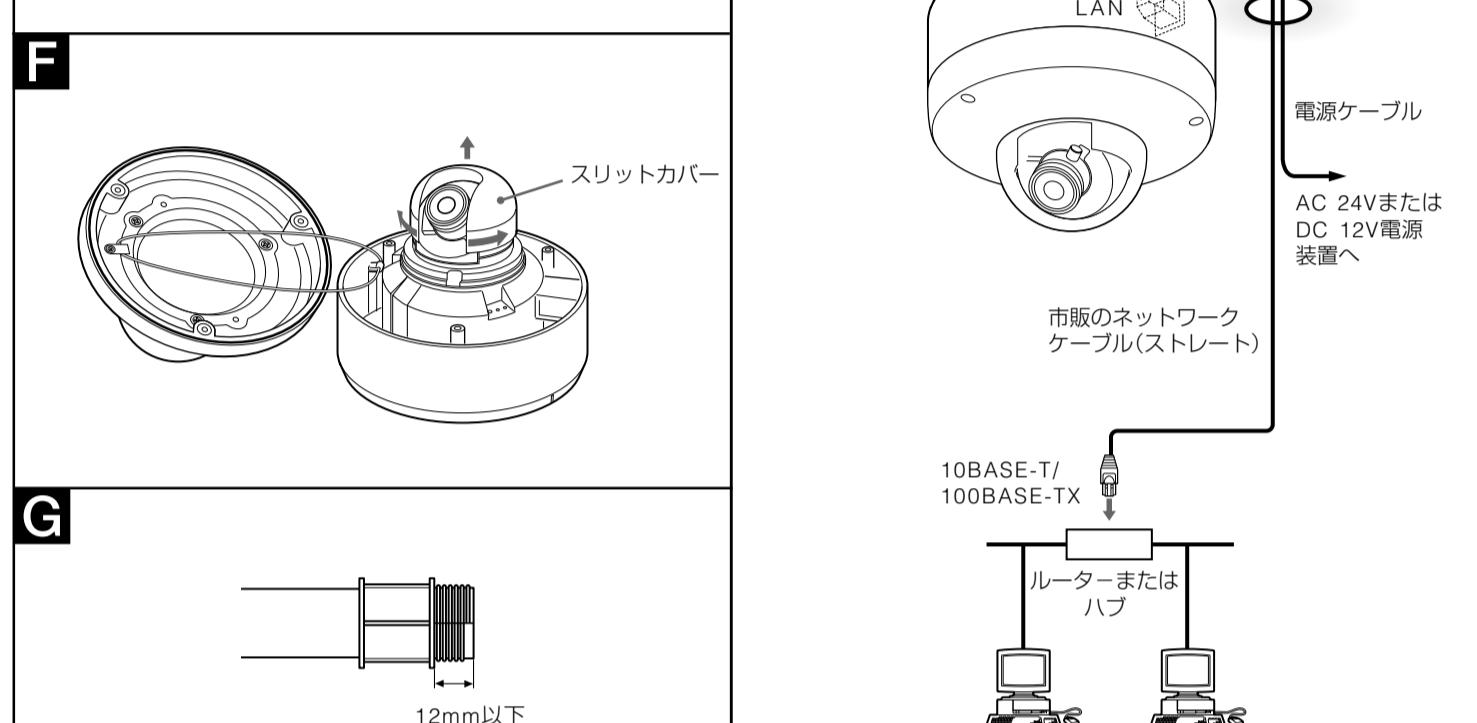
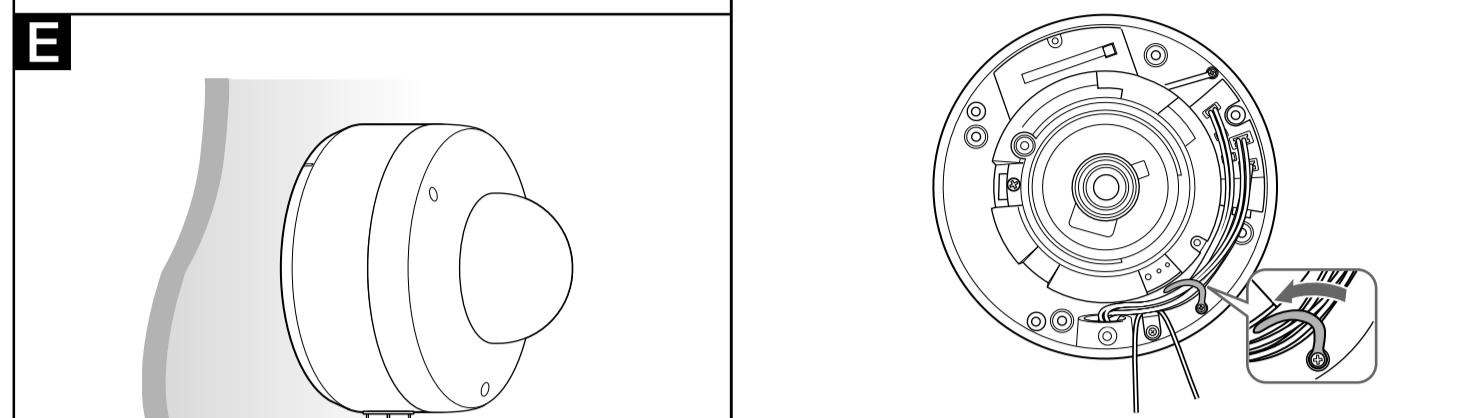
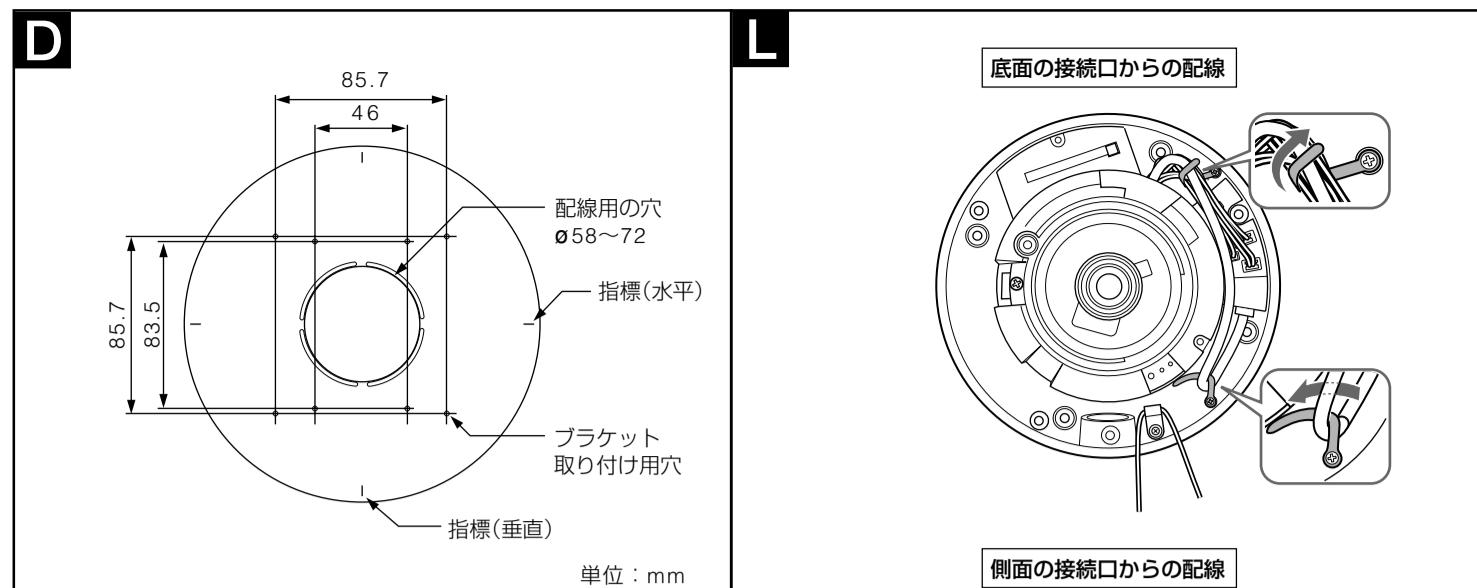
強いスポット光やフラッシュ光などを撮影したときに、画面上に縦線や画乱が発生することがあります。



折り返しひずみ

細かい模様、線などを撮影すると、ぎざぎざやちらつきが見えることがあります。

付属の説明書について



カメラを取り付ける

- ドームケースをはずす。
付属のレンチでドームケース固定ネジ(3本)をゆるめ、ドームケースをはずしてください。
- スリットカバーを取りはずす。
スリットカバーを外側に広げるようにして取りはずしてください。(F)
- ケーブルの引き出入口を確認する。
出荷時は底面の接続口から各種ケーブルが接続されています。側面の接続口から引き出したい場合は以下の手順に従ってください。
① 側面の接続口カバーをはずす。
② 各種ケーブルをコネクターからはずし、底面の接続口からケーブルを取り出す。
③ 各種ケーブルを側面の接続口より差し込み、はずしたコネクターに接続する。
④ はずした接続口カバーを底面の接続口に取り付ける。

ご注意
底面の接続口が汚れていると、接続口カバーがうまく取り付けられず、カメラ本体に雨などが入り、故障の原因になります。柔らかい布などで汚れを拭き取り、しっかりと締めて取り付けてください。
・雨などを防ぐため、パイプやカバーを取り付けたあとに、シリコンシートなどで密閉してください。
・カメラ本体の内部が傷つかないように、パイプやカバーはネジ部分が12mm以下のものを使ってください。(G)

- ケーブルを接続する。
接続口からネットワークケーブルを通して、LANポートに接続します。付属のオーディオケーブルやI/Oケーブルを使用する場合は、接続口からケーブルを通して、適切な端子に接続します。オーディオケーブルはMIC/SP端子に、I/OケーブルはEXT CTRL端子に接続してください。接続後、ケーブル留めで固定します。

配線の仕方は図 L をご覧ください。

- 付属のプラケットを天井や壁に取り付ける。(H)

使用するネジについては、「取り付けネジについて」をご覧ください。

- 天井や壁に設置する場合は、付属のワイヤーロープをカメラと天井、または壁に取り付ける。(I)

- ① カメラ底面にある2か所のワイヤーロープ取り付け穴のどちらかに、付属の段付きネジでワイヤーロープを固定する。
- ② ワイヤーロープを天井または壁に取り付ける。

- 付属の本体取り付けネジ(4本)でプラケットにカメラ本体を取り付ける。(J)

カメラ本体を回して、カメラ底面の突起がシーリングプラケットの位置決め穴にカチッとはまるようにします。突起は90°ごとに4か所ありますので、カメラの向きを4方向に設定できます。

△警告
・天井などの高所に設置する場合は、専門の工事業者に依頼してください。
・高所への設置は、設置部および使用する取り付け部材(付属品を除く)が20kg以上の重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと落下して大けがの原因となります。
・落下事故防止のため、付属のワイヤーロープは必ず取り付けてください。
・高所へ設置した場合は、1年に一度は取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。

ご注意
天井や壁に取り付けネジを使えない、またはカメラ本体を自立させたくない場合は天井埋め込み金具YT-ICB45(別売)をご使用ください。

撮影方向と撮影範囲の調整

I/Oケーブルの接続

I/Oケーブルの各ワイヤーは、次のように配線してください。

センサー入力への配線図

メカニカルスイッチ/オープンコレクター出力装置

カメラ内部
3.3 V

2.35 kΩ

メカニカルスイッチ

赤(センサー入力+)

白(GND)

アース

または
オープンコレクター出力装置

アラーム出力への配線図

カメラ内部
黒または茶(アラーム出力+)

磁気リレー
AC 24 V/DC 24 V
1 A 以下

黄または緑(アラーム出力-)

R

アース

主な仕様

ネットワーク

プロトコル TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP(サーバー/クライアント)、SMTP(クライアント)、DHCP(クライアント)、DNS(クライアント)、NTP(クライアント)、SNMP (MIB-2)、RTP/RTCP

圧縮方式

映像圧縮方式 JPEG/MPEG4/H.264
音声圧縮方式 G.711/G.726(40, 32, 24, 16 kbps)
映像出力サイズ640×480 (VGA)、320×240 (QVGA)、160×120 (QQVGA)

最大フレームレート

30 fps
Web ブラウザ Internet Explorer 6.0以降
対応OS : SNC-DF85N
Microsoft Windows XP、Windows Vista
SNC-DF80N
Microsoft Windows 2000、Windows XP、Windows Vista

コンピューター環境
CPU: Pentium 4, 1.5 GHz 以上(Pentium 4, 2.4 GHz 以上推奨)
RAM: 256 MB 以上
表示サイズ: 1024 × 768 画素

最大ユーザーアクセス数
20 ユーザー
ネットワークセキュリティ
パスワード(基本認証)
IP フィルタリング

ホームページのカスタマイズ
内蔵フラッシュメモリーまたはCFメモリーカード内のホームページを立ち上げ可能

その他の機能
動体・不動体検知機能、画像切り出し機能、時計内蔵など

カメラ

信号方式 NTSCカラーワー方式
撮像素子 SNC-DF85N : 1/3 型インチライン転送方式
CCD SNC-DF80N : 1/3 型インチライン転送方式
(SuperExwave_{TM}) CCD
総画素数: 約41万画素
有効画素数: 約38万画素

同期方式 内部同期
水平解像度 SNC-DF85N : 480 TV 本(アナログビデオ)
SNC-DF80N : 540 TV 本(アナログビデオ)

映像S/N 最低被写体照度 SNC-DF85N :
カラー : 0.7 lx (AGC ON, F1.3, 50 IRE)
白黒 : 0.15 lx (AGC ON, F1.3, 50 IRE)
SNC-DF80N :
カラー : 0.6 lx (AGC ON, F1.3, 50 IRE)
白黒 : 0.06 lx (AGC ON, F1.3, 50 IRE)

AGC ON/OFF
シャッタースピード Manual 1/60 秒 ~ 1/10000 秒

ホワイトバランス ATW ATW-PRO Dual WB(SNC-DF85N)

レンズ(標準装備)
焦点距離 2.8 mm ~ 10 mm
最大口径比 F1.3
画角 垂直 : 73.9° ~ 20.8°、水平 : 100.8° ~ 27.7°
最近接距離 300 mm

インターフェース LANポート 10BASE-T/100BASE-TX、オートネゴシエーション(RJ-45)
I/O ポート センサー入力 : × 1, MAKE接点、BREAK接点
アラーム出力 : × 2(最大AC/DC 24 V, 1 A)
(メカニカルスイッチ出力、本体とは電気的に絶縁)

映像出力端子 VIDEO OUT(BNC型) 1.0 Vp-p, 75Ω 不平衡、同期恒性

CFカードスロット Type I対応

マイク入力 ミニジャック(モノラル)
ブリゲインパワー方式対応(基準電圧2.5VDC)

ライン出力 推奨負荷インピーダンス2.2 kΩ
ミニジャック(モノラル)、最大出力レベル : 1 Vrms

その他 電源電圧 DC 12 V±10%
AC 24 V±10%, 50/60 Hz

消費電力 PoE 最大10 W、最大22 W(YT-HU75(別売)使用時)

使用温度 -10°C ~ +50°C*

保存温度 -20°C ~ +60°C

動作温度 20% ~ 80% (結露無きこと)

保存湿度 20% ~ 95%

外形寸法(直角) M 177.5 mm × 141.5 mm、突起部含まず

質量 約1.9 kg、ケーブル含まず

付属品 CD-ROM(ユーザーガイド、付属プログラム)(1)、

プラケット(1)、テンプレート(1)、ワイヤーロープ(1)、本体取り付けネジM4(1)、レンチ(1)、オーディオケーブル(1)、I/Oケーブル(1)、設置説明書(1)

別売アクセサリー 天井埋め込み金具 YT-ICB45
ヒーターユニット YT-HU75

*ヒータユニットYT-HU75使用時
開始温度 -10°C ~ +50°C
動作温度 -40°C ~ +50°C

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります
が、ご了承ください。

定期交換部品について
本機で使用されている部品の中には有寿命部品として定期交換が必要なもの(電解コンデンサーなど)があります。

使用環境・条件により部品の寿命は異なりますので、長期間ご使用される場合は定期点検をお勧めします。

◆詳しくはお買い上げ店にお問い合わせください。

設置

カメラの取り付け位置を決める

カメラの撮影方向を決めてから、付属のテンプレートを使って配線用穴(φ58 mm~72 mm)をあけ、プラケット取り付け用穴(4か所)の位置を決めます。(D)

壁に取り付けるときは

雨などを防ぐため、壁などに縦に取り付けるときは、側面の接続口が真下に来るよう取り付けてください。(E)

取り付けネジについて

付属のプラケットにはφ4.5 mmの穴が4か所あいています。このうち、4か所の穴を使ってプラケットを天井や壁にネジ止めします。プラケットを設置する場所や材質により、使用するネジ類が異なります。(ネジは付属していません。)

鋼材の場合 : M4 ネジとナットで固定してください。

木材の場合 : タッピングネジ(呼び径4)で固定してください。板厚は15 mm以上必要です。

コンクリート壁の場合 : ドライビット、またはプラグボルトで固定してください。

ジャンクションボックスの場合 : ジャンクションボックスのネジ穴に合ったネジで固定してください。

△警告

設置する場所や材質により、適切な取り付けネジを使用してください。適切な取り付けネジを使用しないと落下して大けがの原因となります。

電源の接続

本機は、次の3通りの方法で電源を接続できます。

- DC 12V

- AC 24V

- IEEE802.3af準拠の電源供給装置(PoE方式)

* PoE: Power over Ethernet の略です。

ご注意

電源入力端子とLANポートの両方から電源が供給された場合、LANポートからの電源が優先されます。

コンピューターへ接続するには

市販のネットワークケーブル(クロスケーブル)を使って、本機のLANポートとコンピューターのネットワークコネクターを接続します。

ドームケースを取り付ける

- スリットカバーを取り付ける。

ご注意

・スリットカバーは、カメラマウントから少し浮いたところが正しい取り付け位置です。無理に押し込まないでください。
・レンズリング固定ネジが邪魔になってスリットカバーが取り付けられない場合は、レンズリング固定ネジを別のネジ穴に取り付けてください。
・レンズリング固定ネジ用のネジ穴は同心円上に3か所あります。

- ドームケースとカメラ本体を固定する。